

2015 目久尻川クリーン作戦草刈（後期第5回）実施報告

[戻る](#)

1. 日時:平成27年10月24日(土)9:00～12:00(作業時間のみ)
2. 場所:寒川大橋～宮山大橋上流67m(1・2地点)
3. 参加者:会員 14名
4. 内容
 - 1) 作業前準備
 - ①7:45～軽トラック(レンタカー)借用してリサイクルセンターに移動
 - ②リサイクルセンター倉庫から器材積載運搬(8:10～8:30)
 - ・刈り払い機11台(チップソー10台、ナイロンカッター1台)
 - ・予備チップソーが不足のため、替え刃を10枚購入する(フルモト)
 - ③刈り払い機チップソー取り付け、燃料補給、幟旗、歩行者安全表示など準備
 - ④作業前ミーティング、準備体操で身体をほぐして作業開始。
 - 2) 草刈り
 - 9:00～10:00
 - ・寒川大橋側(1地点)は全面をアレチウリがセンバンモロコシを倒して覆っている。川側は蛇籠の上に倒れた草があり刈り払い機での作業が捗らない。これまでの草刈り作業では3名で十分対応できたが、今回は長時間かかる結果となってしまった。
 - ・宮山大橋側(2地点)は事前にセンバンモロコシの刈り取りがされ低層の草だけが残っていた。休憩前までに大方の草刈りは完了し、1地点側の応援に回る。
 - 10:10～10:30
 - 雷親水広場の芝生でパンを食べながら和やかにお茶休憩。
 - 10:30～12:00
 - ・全員1地点の草刈り作業を行い、刈り取った草の清掃を行う。
 - 草刈りを終えたところから器材の終業処理を並行して実施する。
 - 12:00～12:15
 - 機材をリサイクルセンターに運搬し収納(対応4名)し、解散した。
 - 軽トラックをレンタカー会社に返す。(～12:30)

※今回実施した1・2地点は近年はセンバンモロコシやアレチウリの繁茂が多く見られる。刈り取りに時間がかかり作業者の疲労が大きい。繁茂したセンバンモロコシは茎が硬く、アレチウリは種子の棘が衣服に刺さり作業が困難である。実施時期、回数などの検討が必要と感じた。

写真①：作業前の準備



写真②：草刈中（1）



写真③：草刈中（2）



写真④：草刈中（3）

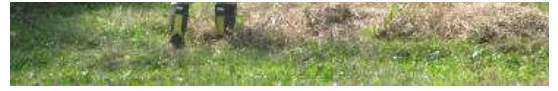


写真⑤：草刈中（4）



写真⑥：草刈中（5）





写真⑦：休憩中（１）



写真⑦：休憩中（２）

